

教職員の働き方改革に向けた取組の成果について

本町においては、「学校における働き方改革」（令和2年3月改訂）に基づき、これまで各学校や教育委員会などが業務改善に取り組み、一定の成果を収めているところです。

つきましては、学校における働き方改革の更なる推進に向け、在校時間等を「可視化」しながら、教職員が本来担うべき業務（児童生徒としっかり向き合い、より効果的な教育活動に取り組む）に専念できる環境の整備や、負担軽減を図っていきますので、保護者並びに地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

月 別	学校種別	時間外在校等時間別人数				全職員平均
		45時間以下	46～79時間以下	80～99時間以下	100時間以上	
令和2年 10月	鹿部 小学校	14人 (74%)	5人	0人	0人	26時間42分
			5人 (26%)			
	鹿部 中学校	15人 (88%)	2人	0人	0人	28時間08分
			2人 (12%)			



◆ 一年間で5～6時間短縮。
◆ 中学校が多い主な要因は、「部活動」です。

月 別	学校種別	時間外在校等時間別人数				全職員平均
		45時間以下	46～79時間以下	80～99時間以下	100時間以上	
令和3年 10月	鹿部 小学校	16人 (84%)	3人	0人	0人	20時間52分
			3人 (16%)			
	鹿部 中学校	16人 (89%)	2人	0人	0人	23時間54分
			2人 (11%)			

※時間外在校等時間は1か月で「45時間以内」が全国的な目標です。



**教師のため？
子供のため？**

学校がブラック企業と呼ばれる状況において、教員を志す者が大きく減少し、教員不足が大きな問題になっています。「子供のためであればどんな長時間勤務も良し」とする働き方の中で、教師が疲弊していくことは「子供のため」にならないと考えられるようになりました。働き方を見直し、真に必要な教育活動に従事できるような環境を整えることが改革の大きな目的です。働き方改革は、子供のための改革です。

※お問い合わせ先 教育委員会生涯学習課 (Tel: 7-7211)

『語らい町長室』が利用しやすくなりました！

従来の来庁していただく方法に、『語らいオンライン町長室』と『語らい出前町長室』を加え、より利用しやすい環境を整えました。

また、開放予定日に限らず、公務などが入っていない日には、可能な限りご対応させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

なお、ご利用を希望される方は事前にお申し込みください。

■令和4年2月の開放予定日 2月16日(水) 午前9時から午後7時まで

※お問い合わせ先 役場総務・防災課 (Tel: 7-2111)